

古今
 名物類聚
 中興茶入
 五冊
 内書板

79
 4037
 1



桐 79
號 4037
卷 1

古今名物類聚

新刊

中

古今名物類聚



凡例

陶宗尚古老人誌

一 凡名物之稱其類之類照相公集乃類志不
了うせ流の東山九別葉よ集今をさう
け 古今の名品妙墨珠笔寶在類
を類見あひか或當時の教多ふ強河派
れ河派よ何やありて皮此よととめさる
られあふと筆此名を價と或定あし先
流子次く信長考昔此二云も亦此及不好也

一 小壺を焼くとは、之を四帝をとりて
皇朝の源を本名か、後四帝大徳と云ふ
着帝の上下の事、すなわち、
後醍醐帝貞應二年、永平寺の井山及之禪師
随へ入唐し、唐土に在り、
法を傳へ、安貞元年八月、
の去、茶、或、
室、
古瀬戸といふ古瀬戸の

物名あり、大瀬戸、小瀬戸、
此、小瀬戸、小瀬戸、
小瀬戸、
唐以前、
大瀬戸、
瀬戸、
せぬもの、
子、
子、

を列公時代、地出、あるとも云、地、入唐
以前此作ら、出来田、支、く、下作、小見、甲、の
あり、古、瀬、戸、蒸、餅、手、と、よ、ま、こ、れ、と、何、の、の
室、を、も、も、い、は、る、心、室、の、う、ち、に、お、く、火、車、と、い
く、あ、を、り、上、業、う、せ、地、去、ふ、れ、出、車、と、い
こ、の、こ、後、有、の、去、丁、く、な、く、成、と、い、は、る、り
て、初、の、出、城、合、く、や、ま、た、我、を、喜、ぶ、ま、い、は
云、春、慶、の、後、三、部、う、法、名、の、二、代、目、の、後
可、部、作、を、ま、中、古、物、と、い、ふ、後、可、部、作、と

唱、を、二、代、め、の、代、り、と、い、ふ、え、程、を、古、瀬、戸、は
新、二、代、目、を、名、四、部、は、是、程、を、名、同、名
二人、法、と、い、は、る、な、混、せ、り、ま、い、め、に、唱、
を、た、た、い、は、る、後、四、部、春、を、ま、二、代、め、れ、り、三、代、め、
後、四、部、足、成、中、古、物、と、い、ふ、重、重、の、山、室、の
可、部、あり、四、代、目、者、三、部、足、を、ま、中、古、物、と
い、ふ、破、風、室、の、可、部、を、名、黄、茶、と、い、ふ、を、破、風
室、を、り、出、す、は、る、の、れ、り、正、信、春、茶、と、い、ふ、
よ、の、ま、正、信、を、何、人、と、い、ふ、事、を、得、せ、り、又

後時代春菜と稱するもの。堺、春菜、吉野、
春菜、海菜と稱するもの。宗伯、
山、茶、白、序、源、十、布、婦、利、休、鳴、見、織、歌、
搖、貫、八、掃、伊、幾、子、可、右、馬、等、之、又、
春、列、公、時、代、小、新、吾、清、江、存、茂、右、馬、吉、菜、
等、あり、之、外、玉、鏡、と、唱、ふ、もの、は、
る、る、暇、後、丹、波、指、所、有、は、伊、賀、
信、樂、法、室、之、和、丹、懐、と、莫、濃、の、國、鏡、之、
大、室、物、と、之、を、伊、賀、と、れ、も、之、に、後、の、と

の、に、く、海、百、年、解、り、た、ある、もの、は、
室、以下、玉、鏡、を、春、列、名、物、数、多、く、之、を、
此、學、を、之、と、あり、之、を、よ、く、大、略、を、學、ぶ、
凡、此、書、小、室、記、を、採、不、親、志、く、其、之、
記、此、之、に、○、を、し、る、を、之、他、に、
書、圖、記、を、之、と、し、て、校、合、し、
撰、み、或、す、十、一、とい、ふ、
か、き、之、の、名、あり、
之、の、之、只、之、名、是、す、
其、位

をえうす。此後親志く又又の圖記乃
正しき城垣をけりて隨ひけりて傳へ補
註

一 卷五の凡そ慈園まへの城平より門表事
分りて城垣の深さ等即ち之般異あり
す。甲冑ありて不れ形もまうせて
す。以て之の深さ等も其状を模
寫を要あり。之類人等と此分寸を
是海和の寸法と見有をとりて不事なれ

一 換家ま箱ま舟ま流ま流ま無物ま等と之類の
勝り正しき不あり。是れも正し
か。字法もかか。之を字法を
換家箱舟も異あり。之類の
城う流す。

一 卷五の凡そ慈園の舟をゆりて城垣
の事よりて之を正し
此の次編に
大志物
系統香合
減物

名物 雜記

い上三編に校合此金ナリ一たつり多様也

しる

一 大名物中右名物のうちありしを回顧するに
して名の升降もた亦もあり幸ふして
圖記に取らば亦ありしをありし此編を
著す大なる世にたすべし名を
ふ思海の笑ひうらやうと物ら馬有と
あるもふ泉の深小名と物らありし
城跡もいふも然るも大名物ハ
此の何れも徳家の秘蔵を以てしる

是によいかなとみさかるといふ海の名
のまじりての名を不朽に傳へし下
免れわがうらやう此志を起し行ひ
其義すれをたすすたふれうをうた
そ大小分すかひひとて候後ホを記し申
うことにかくり流る我軍の幸の
すそ悉れおありしと名物といふ
名物一人一家一世此名物ありぬ
すき人等力をともいふ

不_レ_レ以_レ此_レ歌_レ舞_レ。

子_レ厨

了_レ明_レ丁_レ未_レ五_レ五_レ五_レ

唐物

土

朱_レ紫_レ 嵐_レ之_レ燒_レテ_レ香_レ色_レアリ
淺_レ黄_レ白

藥

下_レ藥_レ節_レ上_レ茶_レ玉_レ黄_レ
白_レ藥_レテ_レ蛇_レ蝎_レト_レ云

糸_レ切_レ送_レ切_レ之_レ細_レカ_レシ_レテ_レ又_レ串_レ之_レ

板_レ起_レモ_レアリ

一_レ牌_レ為_レ者_レリ_レニ_レテ_レ掛_レ目_レ櫃_レ之_レ
藥_レ鼓_レ誌_レ之_レ以_レ形_レ物_レ之_レ黄_レ茶_レリ
文_レ琳_レ茶_レト_レ云

○富士山肩衝

松平出双子

- 一 寸二寸五分
- 一 個一十八分
- 一 口一寸七分
- 一 重斤八分二厘
- 一 葉一枚葉
- 一 湯物袋袋意満酒



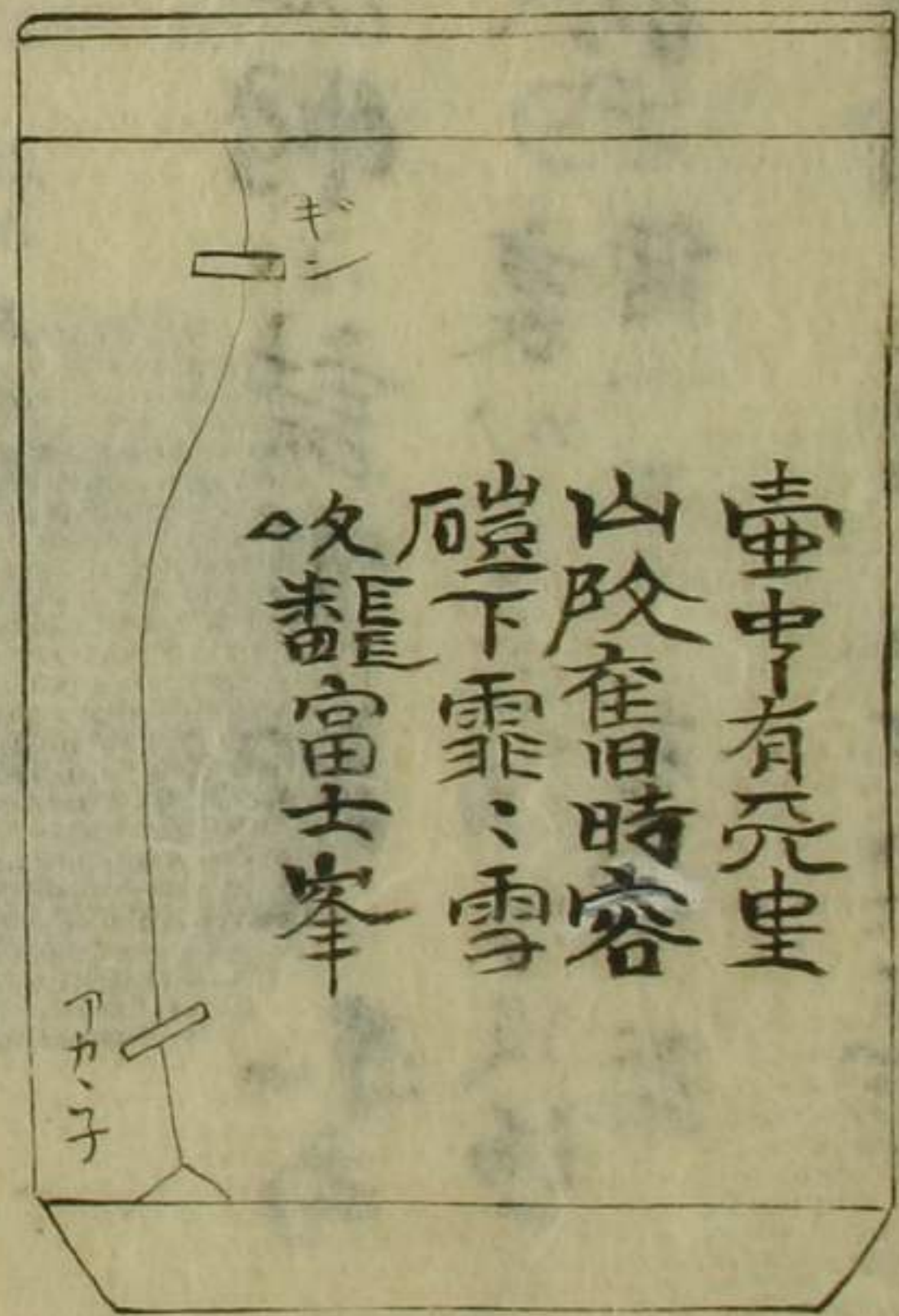
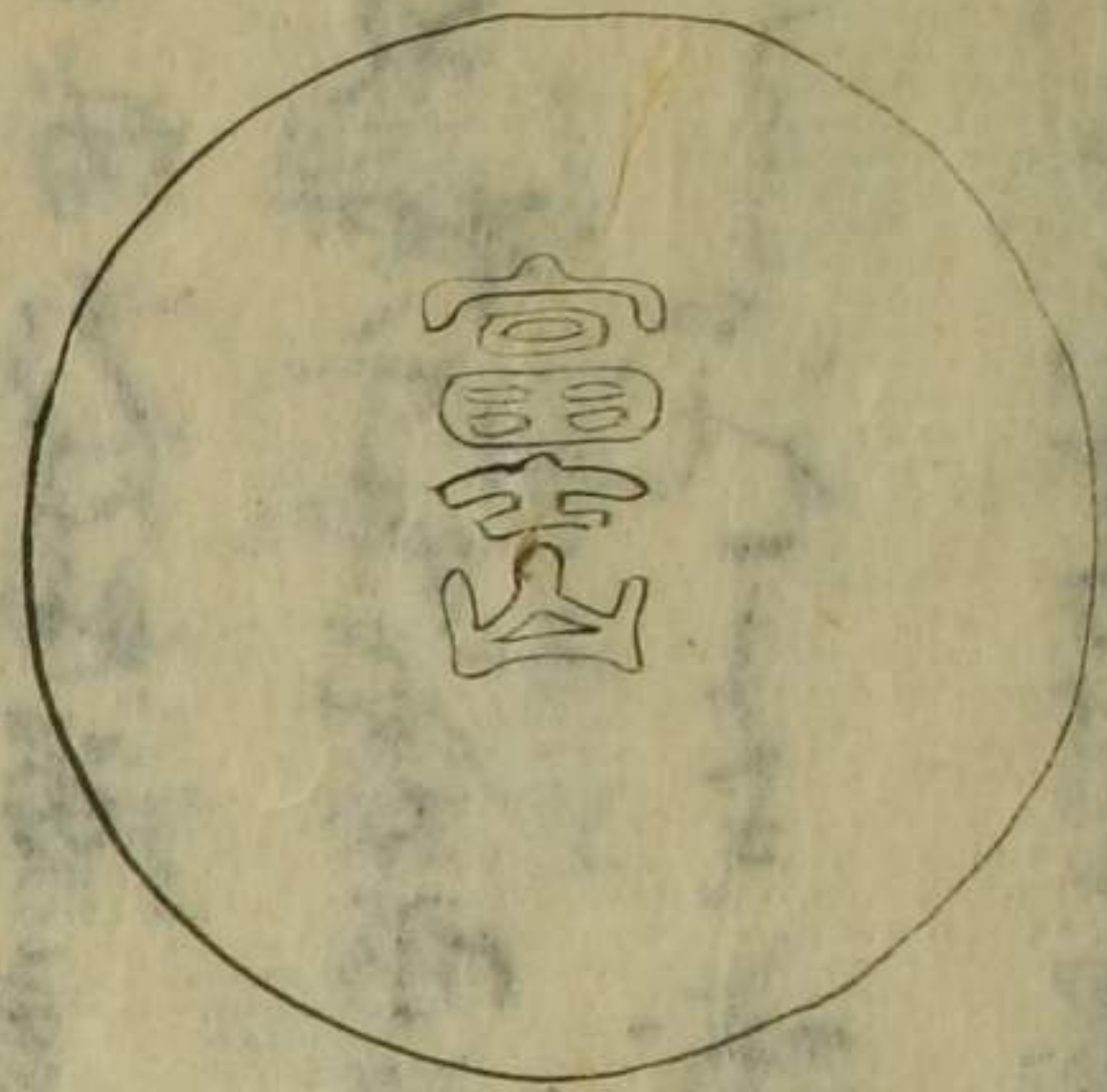
袋四

- 一 白極純子 表ういこ
- 一 意言切 酒の力り葉
- 一 意食加じ 意ひらうと
- 一 白方乃藏留 意の端葉

枕家枕内里漬彫銘桐小詩彫以丹和為

袋 意食加じ 意言切 酒の力り葉

箱桐白木書付家甫下着益益意に流る



富士山

尻膨

一 高 一才九分八厘

一 胴 二才九分三厘
肩 一才三分二厘

一 口 九分半

一 底 九分半 蓋 一枚

一 巾 錦地模写標不兼此紋

中箱 黒柿
袋 河原糸泥巾

此桐 桐白木 出所 浪川 和泉寺 兼此よ

○ 堅田小肩衝 成瀬集人正

一 高 二寸二分一厘

一 胴 二寸四分 肩三三キ係
うき節あり

一 口 一寸三分一厘

一 底 一寸八厘

一 草 又



袋

一 丹地有花重様

一 花急梅神二重蔓とび了

一 日野かじり

一 朱印切地合之梅成干雲新紋

袋箱書身宗甫

枕家思出虫身浪ふじ堅田

袋口より減意第百相致とび了

箱柄白布虫身宗甫 堅田肩衝

外袋 深草

○ 岩城 文林

松平陸奥守

一 高 二寸一分四厘

一 胴 二寸八厘

一 口 八分四厘

一 底 八分五厘

山かけあり

傾 不知一枚

蓋

忠家好一枚

立 傳一枚

立 古一枚

袋 四

一 白古 五枚

急 玉虫海

一 折地 大内

流 つかり紫

一 流花 白極

流 つかりあ

一 流花 白極

流 つかりあ

流 つかりあ

枕家 花桐書

袋 白木

八桐 白木

五五支琳



○吹上 文琳 松平出羽守

一 高 二寸八分

一 柄 一寸七分九厘

一 口 七分

二寸廿二分九厘

一 底 二寸五分
七厘五分

一 白掛月輪 四寸二分



袋

一 緋地多祥とむ歩

表かはいろ海苔
総つかり為意

挽家象牙中次合口糸月上四筋下六筋

袋糸珍 表流糸守
総つかり

八相桐白木

吹上

鮓 鱒

小瓶和泉守
茶入内ふくち此を玉ぬり

一 高 二寸七分三厘

一 個 二寸三分

一 口 二寸二分

一 底 一寸二分半

蓋 二枚 内一枚窠

袋

一 花 五 五 五

裏にちうとくかぶちをぬり
袋のかりふちを

一 緋 地 かいとく

金にういさ
袋のかり茶

一 唐 糸 極 子 袴

裏に玉虫かへちをぬり
袋のかりういさ茶

挽 家 崇 相 書 丹 宗 甫

魚 交 鱒

袋にちやぶちをぬり
袋のかりういさ茶

箱 桐 子 ともいさ
女 丹 江 丹

富 魚 鱒

新頸

一 寸 二寸五分

一 寸 一寸九分二厘

一 口 一寸

一 圓 一寸九厘

一 葉 葉

袋

一 寸 一寸九分

一 寸 一寸九分

袋 相書身

相 桐書身 宗甫

新頸

一寸五分

一寸九分二厘

一寸

一寸九厘

葉

袋

一寸九分

一寸九分

袋 相書身

相 桐書身 宗甫

鸛頸

筋

一寸九分
一寸九分
一寸九分

古瀬戸

白淺黄 ナマリミエルハ白ニ

下薬材トモ思ハ大嫩テハ黄クスリアリ

土薬

糸切細カニ

一辨為遠ニテ似唐物トス厚作ナリ下トス

大嫩テハ大キナルヲ云作爲手ニテ上取ニ

手跡

あま木

一 寸四寸八厘 一 洞二寸四分

一 口一寸八厘 一 底一寸四分

袋

一金剛切 急須黄 流しかり茶

挽茶く... 急須黄... 流しかり茶... 平野

六瀬戸耳付

一 二寸九分 一 二寸五分

一 内法九分半 一 底一寸五分

袋

一 濃あさ... 急須茶字

挽茶有る

袋箱茶 梅枝湯 急須黄小紋袋と出す

八相 急須茶 瀬戸 急須付

桐坂

一 二寸一分 一 二寸五分

一 九分五分 一 底一寸五分

袋口

一 緝 コロヲト 鳳 ノ 紋地 ノ 重花 ノ 兔之類 ノ 流 ノ 茶ういこ

一 龜甲 ノ 流 ノ 流

一 花 ノ 之 ノ 柳 ノ 流 ノ 重 ノ 深 ノ 流

一 草 ノ 地 ノ 筋 ノ 籠 ノ 子 ノ 襦 ノ 小 ノ 之 ノ 琴 ノ 流

袋箱 ノ 書 ノ 舟 ノ 相坂 ノ 流

相麦

挽 ノ 家 ノ 里 ノ 柳 ノ 虫 ノ 升 ノ 宗 ノ 南

袋 ノ 丹 ノ 比 ノ 流 ノ 席 ノ 子 ノ 流 ノ 紋

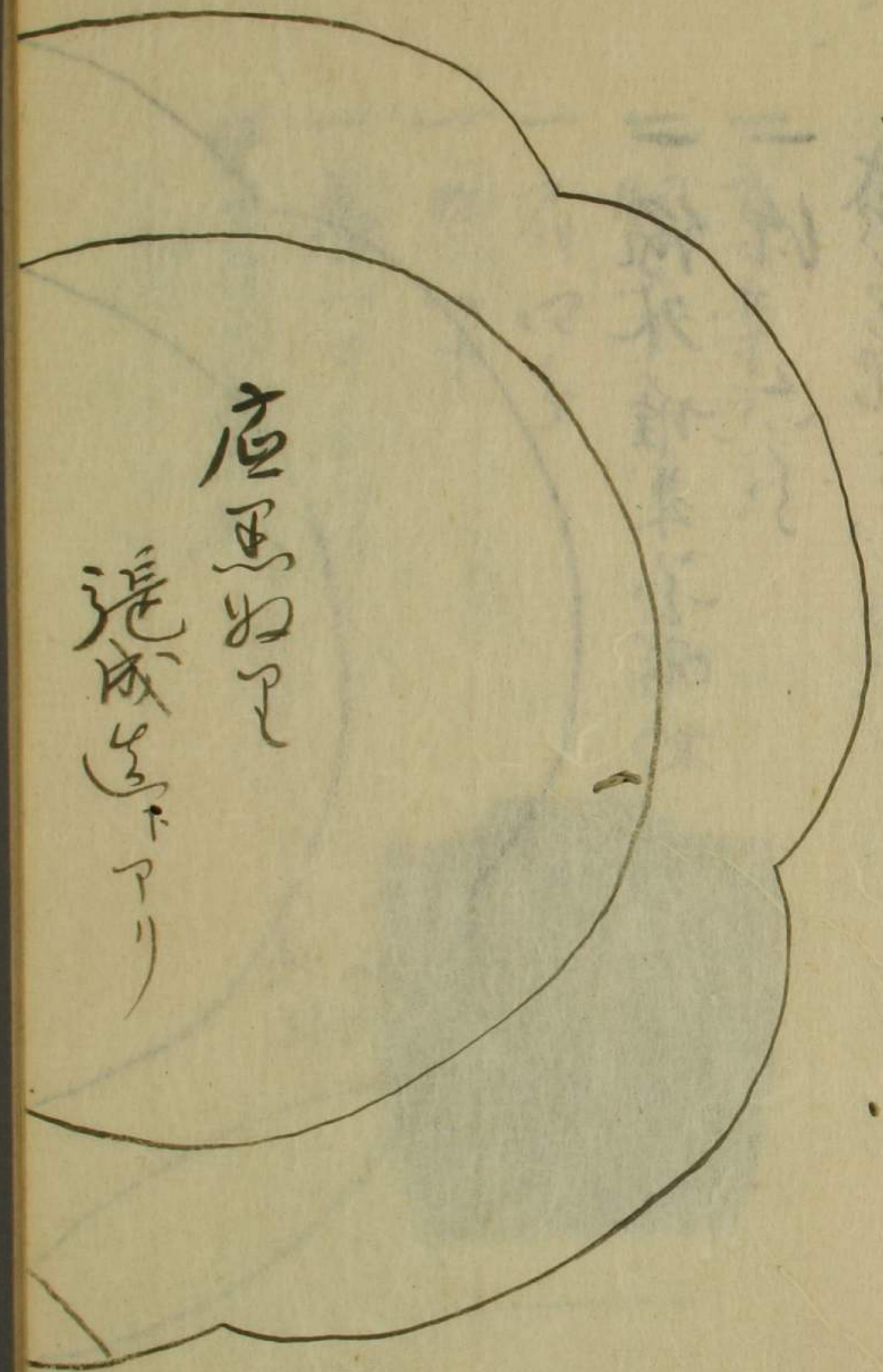
箱

流 ノ 在 ノ 列 ノ 茶 ノ 流

虫 ノ 升 ノ 宗 ノ 南

相坂

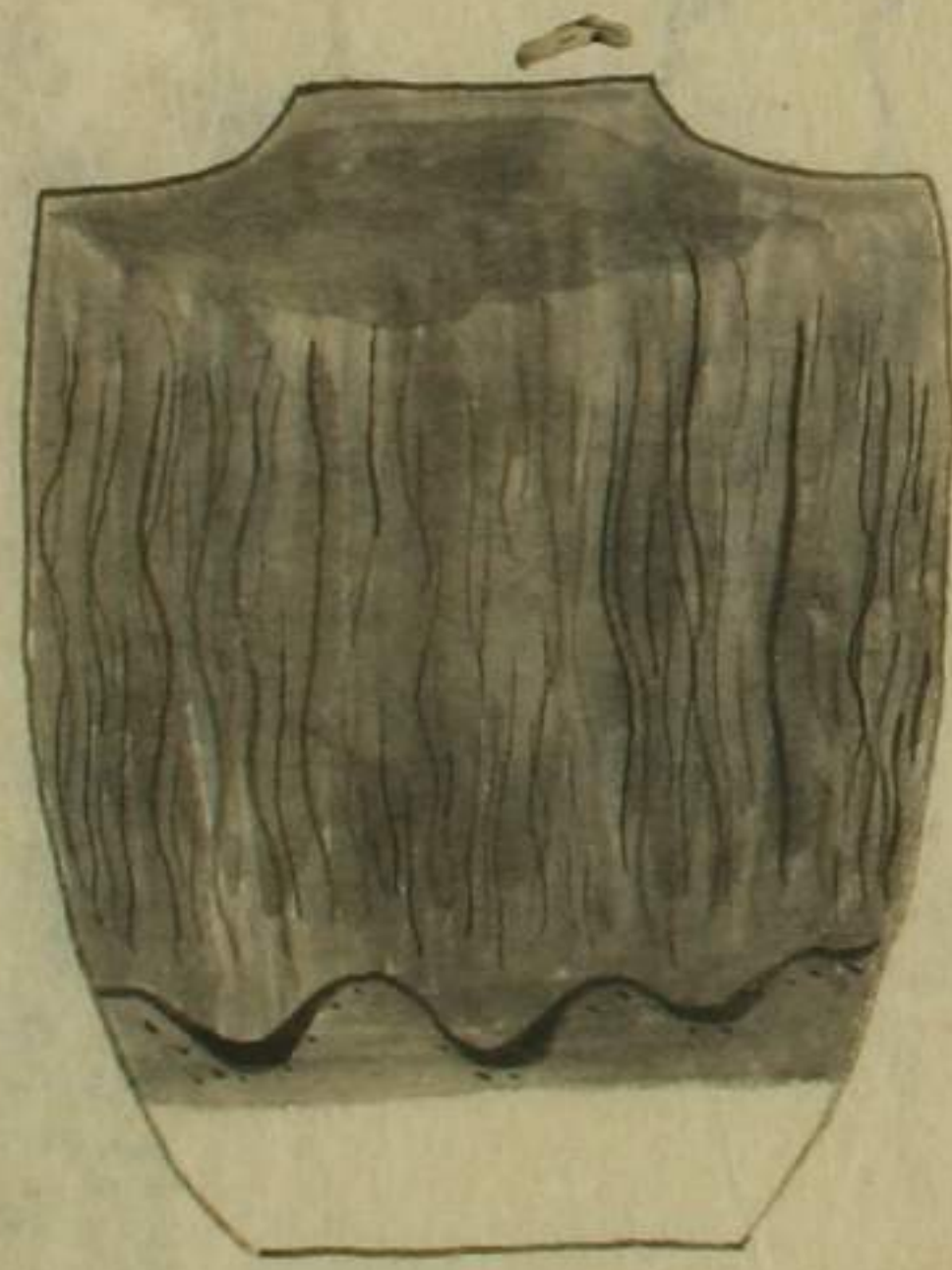
相坂流 ノ 玉 ノ 葉 ノ 盆 ノ 内 ノ 茶



店 ノ 里 ノ 柳 ノ 虫 ノ 升 ノ 宗 ノ 南

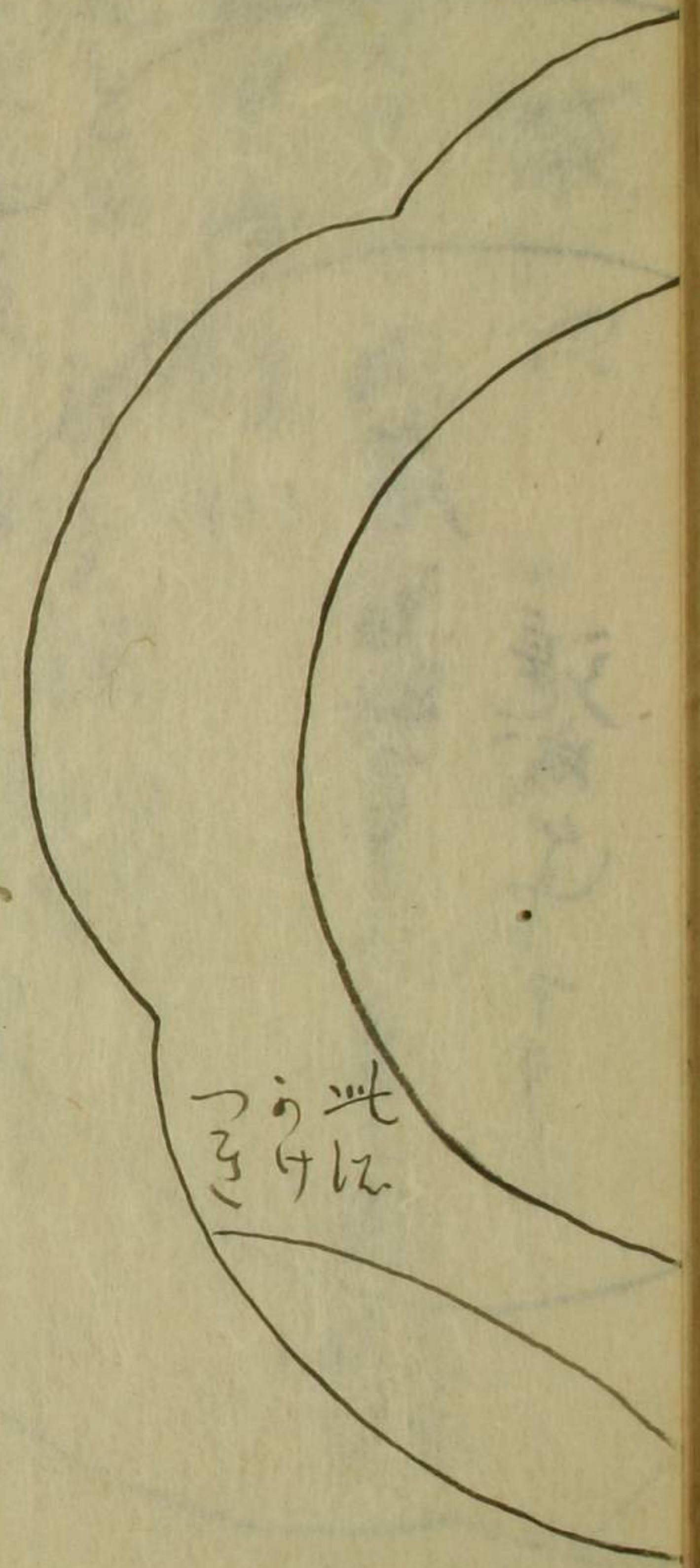
流 ノ 成 ノ 生 ノ 下 ノ ア ノ リ

一 高 二寸六分
 一 胴 二寸三分
 一 肩 四分
 一 口 一寸
 一 底 一寸五分
 此是白分案物



白分

一 縁外 堆来 不 彫 物
 一 深 寸 六 分
 此是白分案物
 寸法 案 乃 是 也



此
は
白
分
案
物
の
形
也

袋

- 一 前巻の縁杖地花編遠重縁 縁の濃あまこ
- 一 花を色編遠二つ花か子風 縁の濃あまこ
- 一 白地新つめ 縁の濃あまこ

後巻花 書付 富山

筒柄 あまこ 富山

富山

つ中

一 寸二寸五分

一 寸二寸五分

一 寸八分二分

一 寸一分五分

二寸五分

法物袋白ちりめん

袋

- 一 正法寺 裏かいこ 結つかり袋
- 一 寺の本かむしり けり
- 一 お坂 裏かきりり
- 一 白地銀線 裡かいこ 結香色
- 一 換取象牙中次形袋
- 一 袋の柄川 裏は黄梅道とむす 結茶
- 一 箱桐変物 くとえこやの宗甫 可中
- 一 外箱毛羽い流しけ
- 一 包物 くとえこやの宗甫

在中菴 小堀和泉守

- 一 高三寸一分四厘
- 一 胴二寸七分
- 一 口一寸五分
- 一 底一寸
- 一 二枚袋入
- 一 二枚袋入

いふまゝに...
 あまの...
 短子...
 正則と...
 筆を...
 宗甫の

一文字風帯 黒地より重 蓮乃紋

中 二つ... 地...
 後...
 後...

之下 扇...
 後

袖 象...

釣舟

笠

- 一 高 二寸五分二厘
- 一 柄 二寸二厘
- 一 口 一寸一分半
- 一 コシキ 四分五厘
- 一 底 一寸一分
- 一 一丈三寸五分
- 一 一丈二寸五分
- 一 一丈一寸五分
- 一 一丈五分
- 一 一丈二寸五分
- 一 一丈一寸五分

撥家...
 宗甫
 釣舟

十瀬戸小肩襦 本多伊勢守

一高二寸八分

一胴一才八分

一以九分

祖ともかけあり

一底九分半

茶箱あり此は活あり

五五五

袋

一河地花象

糸柄とかいこ
流うすあり

挽家書付

八重桜大液

袋

一高二寸

一胴三寸五分

一以一寸八分五分

一底一寸五分五分

一重一枚

御物袋羽二重

挽家丸形糸目五本五本五本

袋柄子草 流茶

箱柄白本紐 流茶

八重桜 大液

大瀬戸村寄肩衝 河井修範

一 高四寸三分

一 衣

一 胴 二寸五分

一 意上か

一 口 一寸一分

一 一 ねアとめか

一 底 一寸四分

一 蓋 窠

一 授家世志松去身宗南

一 袋 赤湯とめか 意上ちうこや

一 桐 桐 白下 意上 宗南

○ 雨 宿

一 一 高 一寸九分

一 一 胴 上 一寸六分半

一 一 口 一寸三分

一 一 底

一 一 掛 目 寸 一寸一分

一 一 意 上

一 一 清 物 袋 と き 色 羽 二



袋

一 伴地坐系唐松竹虫友 意
徳心カリ系

物取并たぬる高徳記粉系

袋取らむきし徳心カリ系

箱桐の木と身宗南
雨宿

○大鳥

松平か羽也

大鳥

- 一 高一寸七分八厘
- 一 胴二寸九分八厘
- 一 口二寸五分
- 一 底一寸五分
- 一 蓋二枚



袋三

- 一 丹地 裏紋のいこ
- 一 清水 徳川カリ
- 一 緋地古 徳川カリ

挽染けやう有馬ひき糸目 蓋内外洞丁子
 袋の糸院織 意のいこ
 箱桐白木書身 字南

大鳥

伊豫簾

板倉伊豫

- 一 高二十一分七厘
- 一 桐 肩より一寸二分九厘
- 一 口九分四厘
- 一 底九分五厘
- 一 豆一枚

袋四

- 一 緋地橋紋 表と之をいこ
- 一 白地新讀 徳川カリ
- 一 前草 表と之をいこ
- 一 箱 表と之をいこ

挽染令論 袋の糸院うけ
 此桐白木

意のいこ
 徳川カリ

置紋

- 一 高 一十八分九厘
- 一 柄 二寸三分六厘
- 一 口 二寸八分六厘
- 一 底 一寸九分



袋二

- 一 朱 一斗二合
- 一 清 一斗二合

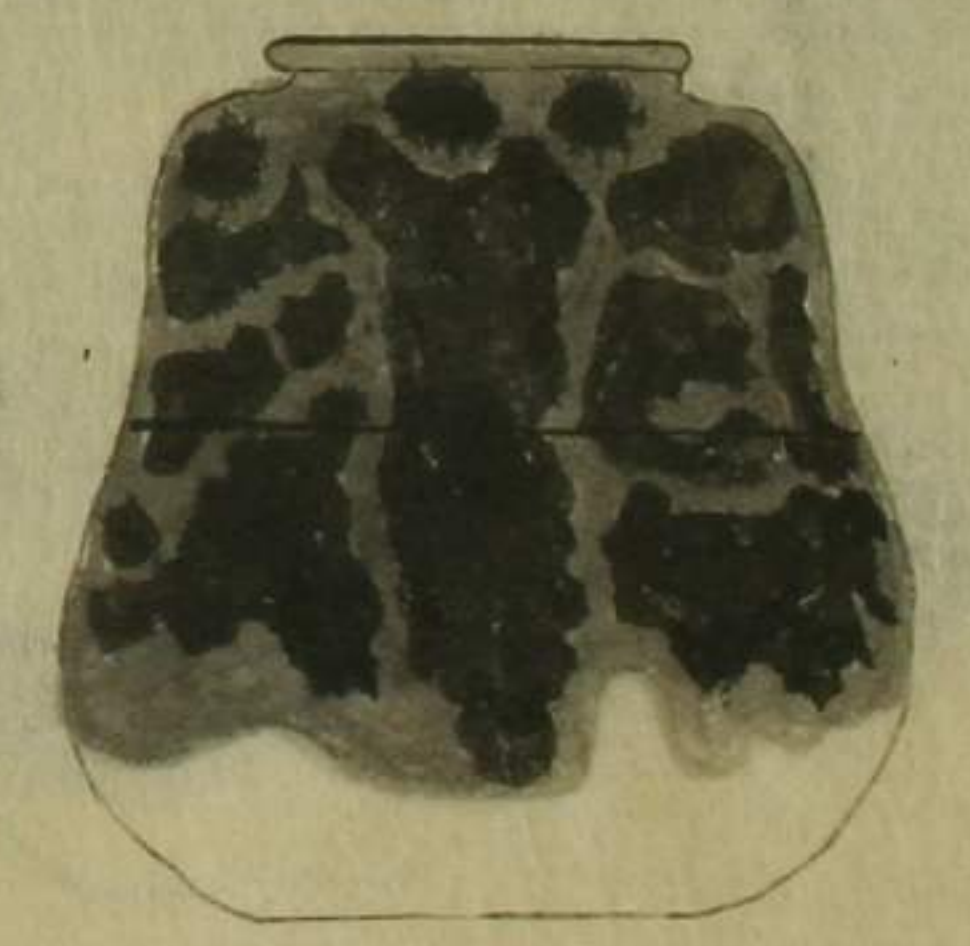
内箱桐白本こころう初書
 袋二の地物より竹之紋
 外箱桐中次書
 書付内箱の魚り連珍

置紋

破被

蘇重初泉寺

- 一 高 一十八分四厘
- 一 胴肩 一十四分三厘
- 一 口 九分八厘
- 一 底 九分二厘



袋

一 一ヶ月かき... 織為... 徳川... 玉虫... 徳川...

換券堆鳥梅出形... 徳川... 箱桐白木...

箱物

宗甫

ヤフレフス...

むらけ未可計乃
衣毛うら...
也布れあす...

河村の茶也

たあふふすのま

外箱 加子合流重粉

破被之記兩筆 江月 宗甫

瀬戸肩衝 松平清重守

一高二十八分三厘

一胴一寸九分 傷あり

一口八分半

一底九分

袋三

蓋二枚 中流

一かし 素ういこ 流のかり茶

一 流のかり茶 流のかり茶

一 白地花を重入 流のかり茶

箱蓋 案あり 茶も 不知

林肩衝

一高 二寸九分七厘

一胴 二寸二分半
肩 三寸七分

一口 一寸八厘

一底 一寸四分

柳家花桐 汲形入

袋 生久織 急麻子 此類

心桐

袋

一丹地 重深地 紋藻丸

林肩衝

○女郎花

松子出双子

一高 二寸一分八厘

一胴 一寸七分

一口 九分一厘

一底 一寸一分一厘

一蓋 一枚案



袋

一 白地一重蔓古有禰 急沙黄
徳ワカリ茶

物家牛や山と珠額形 女昂茶

袋と山すおつととめ 急茶ウツ
徳ワカリ茶

心桐桐 白木書付 第ととふ

○女昂茶 白地一重蔓古有禰

○急沙黄 白地一重蔓古有禰

一 高一寸五分八厘
一 胴三寸三分八厘
一 口二寸九分
一 底一寸六分
二枚立内一枚
清物袋小致 急沙黄
徳ワカリ茶



袋二

一 鶴乃紋と云い流つかりあり

一 茶地をこらひ流つかり茶

袋箱白木かきり 包物志也と云い

箱白木あり 常書付常南

包物しり

節季

上節黒うこそ合朱こしてうめじ

袋肥後本流 流つかり茶

○ 保

松子お守

- 一 高二寸一分
- 一 胴一寸八分
- 一 口七寸五分
- 一 底八分

がー田尻あり

道並四枚

市物袋白ちりめじ 流つかり茶



文様

袋口

一 離切 結つかり茶

一 世法 結つかり茶

一 了 結つかり茶

一 糸 結つかり茶

袋箱桐白木書

扱家く分心 古瀬戸 文琳

袋をくつむしむ 結つかり茶

箱白木書



毛一ほ

古瀬戸

文琳

春日慶

土

薬

糸巾

一 神 糸巾

肩十ト 糸巾

浅黄 糸

下薬材 上糸共之式黄 糸

丸糸巾

上作之 糸巾

波形 糸巾

考其子孫等

梳髮之了也其小婿傳中

家錦有極

一子二寸五分

一洞二寸五分

一以細一寸二分八厘

一以七分八厘

一圍徑一寸二分二厘

也其固之未也

皆

其長又十五日

一子三寸五分

一洞二寸四分八厘

一肩二寸二分八厘

一以二寸二分二厘

一底一寸二分八厘

蓋 固之未也

袋

袋地重須先致之切法

但小門之袋口口口

箱一重黑布內之相ぬり

其片其固之未也

皆慶

喜甚くは瓢箪

一 寸二分五分

一 柄二寸五分

一 口一寸二分

一 底一寸二分五分

この下に柄二柄より一柄

袋

一 柄小なるものとす

いよ急茶をいれ

瓢箪

一 寸二分七分

一 柄二寸五分

一 口一寸一分五分

一 寸二分五分

一 底一寸二分五分

袋

一 寸五分

表か裏かあり

柳家喜甚くは

はねとめ人形 急茶のり

茶葉飯桶

一 高 二寸一分

一 柄 二寸五分

一 底 直径一寸四分

袋

一 赤地 雲紋 一丈二寸五分

○ 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

- 一 高 二寸三分四分
- 一 柄 上二寸三分四分 下二寸二分五分
- 一 口 一寸八分
- 一 口 三寸二分五分
- 一 底 直径一寸二分五分



妻女瓢箪

簞

一 三寸二分 一 洞 物より二寸八分
上九分の一寸二分あり 一 比九分

一 底一寸二分 一 豆一板窠

家三

一 白地新流 流つかりを抄糸 一 緋地菱 字流つかり茶

一 かし 流つかり茶

挽家く 流つかり茶

袋ちや 流つかり茶

箱桐白木 流つかり茶

瓢箪

二二二二二

文
紀
十
四
丁
丑
年

八
月
廿
日
辛

庚

